

緊急時対策所の機能強化

福島第一原子力発電所事故相当の放射性物質の大量放出事象を想定し、緊急時対策所の放射線遮へい対策等の機能強化を図っており、耐震構造の緊急時対策所を整備します。

機能強化にあたって重大事故等に対処するための適切な措置が講じられるよう、以下の対策を実施します。

- ・ 電源（交流）の多重化
- ・ データ収集装置および発電所内外の必要箇所との通信連絡を行うための設備の多重化
- ・ 緊急時対策要員等がとどまれるよう適切な遮へい設計および換気設計を実施
- ・ 放射線エリアモニタの設置

